

プレスリリース
報道関係各位

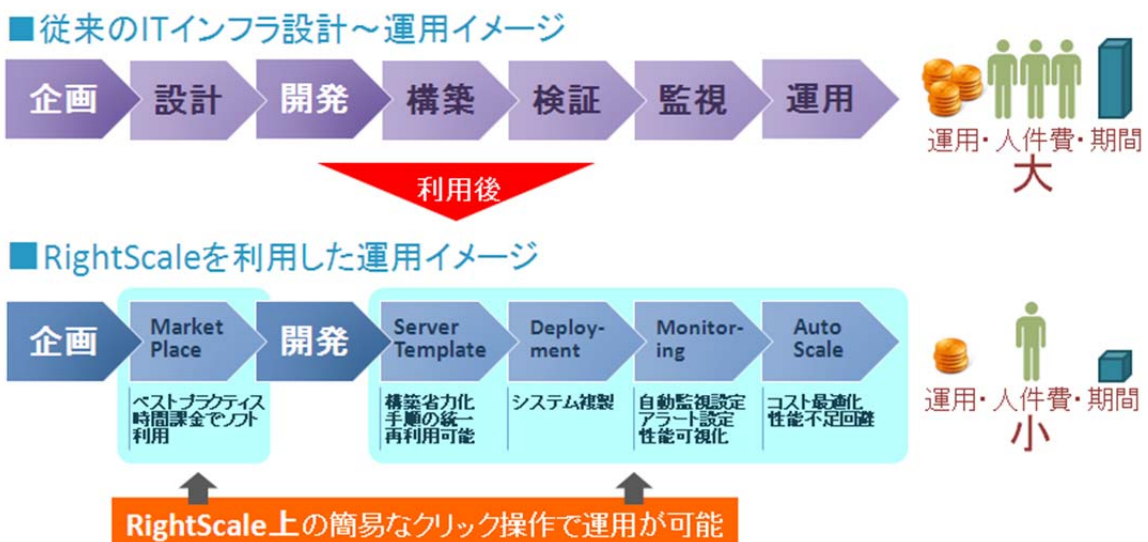
株式会社 IDC フロンティア

**IDC フロンティア、IT インフラの設計～運用の在り方をクラウドサービスで革新
～クラウド統合管理ツールとの連携開始、国内向けの円建て決済・日本語サポートも提供～**

株式会社 IDC フロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：真藤 豊、以下 IDC フロンティア）は、2月15日より試験サービスとして提供していた、クラウド管理ソリューションベンダーの米国 RightScale®社（ライトスケール、本社：カリフォルニア州サンタバーバラ、代表取締役 兼 最高経営責任者：マイケル・克蘭デル、以下 RightScale 社）のクラウド統合運用管理ツールである RightScale Cloud Management Platform（以下、RightScale Platform）へのセルフポータル型のクラウドコンピューティングサービス（以下、クラウドサービス）の提供を、正式サービスとして3月23日より開始します。

さらに、4月からは国内向けに RightScale Platform とクラウドサービスをパッケージングして提供し、円建て決済や日本語のサポートと、一定範囲内の利用なら定額となる料金体系を提供。これにより、IT インフラの設計から運用フェーズまでの工数とランニングコストを大幅に削減し、従来の情報システム部門への新たな IT 戦略の提案と業務革新をもたらします。

RightScale Platform は、国内外の提供事業者を超えたクラウドサービスや、パブリック/プライベートクラウドを問わない運用・管理が可能な、マルチクラウド環境を実現するサービスです。既に、数千におよぶユーザーが RightScale Platform 経由で 370 万台以上のサーバーを稼働させており、OS/Web サーバー/データベース/プログラミング言語が設定された豊富なテンプレート群から容易にインフラを構築・運用可能で、設計から運用までの工数を簡素化し、IT エンジニアの新たな業務サイクルを実現しています。



IDC フロンティアのクラウドサービスは、RightScale 社に日本のインフラ提供事業者としては初めて採用され、RightScale Platform へサービス提供されます。これにより、海外の利用者からは日本でのサービス展開におけるクラウドサービスとして IDC フロンティアのクラウドサービスが選択でき、国内の利用者は欧米・アジア各国のクラウドサービスと一括した IT インフラの管理が可能となります。

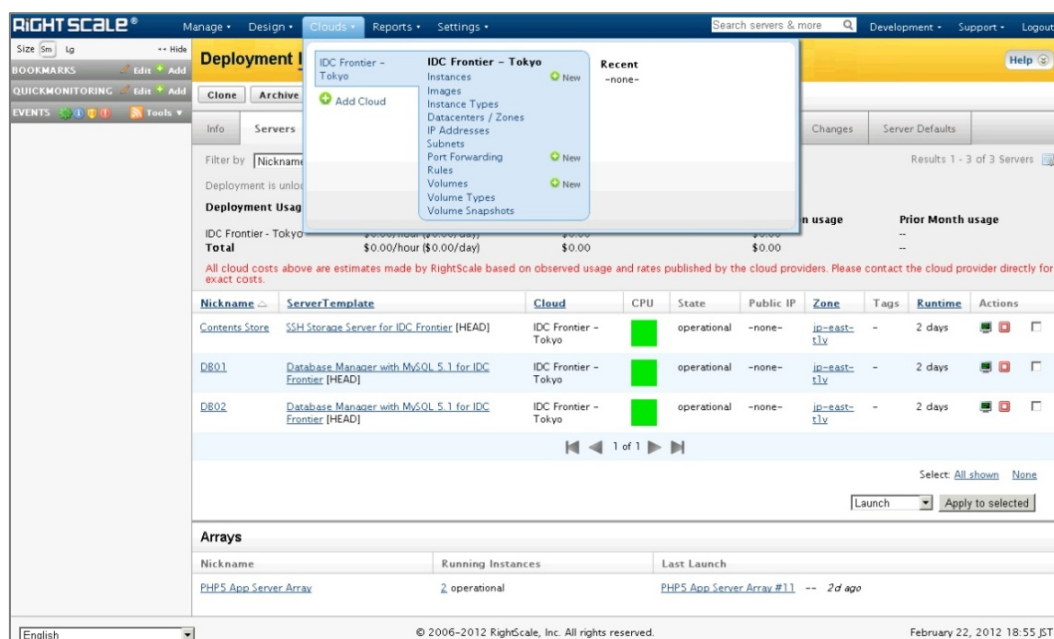
また、大量のサーバーを用いた大規模システムの管理や自動運用、サービスのピークに応じたサーバーの自動拡張・縮退（オートスケール）と、OS イメージやアプリケーション設定のテンプレート化によるサーバー構築の省力化も可能となり、インフラ構築・運用の効率化とコスト削減効果、RightScale Platform と組み合わせたクラウドサービスのパッケージ提供とあわせ、新しいクラウド運用・管理の在り方を情報システム部門へ提案いたします。

尚、RightScale Platform 経由での利用、およびパッケージ提供に関する詳細は次の通りです。

■RightScale Platform での利用と専用テンプレートの提供

サーバーの一般的な構成である LAMP（Linux、Apache、MySQL、PHP）のみならず、Tomcat や Rails などのアプリケーション、ロードバランサーなど、利用用途に応じた OS やアプリケーションとその設定情報をあらかじめ組み込んだ、クラウドサービス用のテンプレートが提供されます。このテンプレートを利用することで同一設定のサーバーを RightScale Platform 上から素早く立ち上げることが可能で、インフラ構築の工数が大幅に削減されます。

この専用テンプレートは、API で操作が行える RightScript も含めた ServerTemplate として 10 種類提供され、今後も追加の提供が行われます。さらに、これらテンプレート群は利用者側で自社システム用などとして独自のカスタマイズや登録が可能で、他の利用者へも公開し、MultiCloud Marketplace で共有することが可能です。



RightScale Platform 画面イメージ

■RightScale Platform とクラウドサービスのパッケージを提供

複数の Web サーバーと、冗長化されたデータベースサーバーやロードバランサー、バックアップサーバーなどのインフラと、それを管理する RightScale Platform を組み合わせたパッケージを、国内向けに IDC フロンティアから提供します。利用者は従来の複数社契約・ドル/円の両決済の煩雑な形態から、単一契約・円決済で利用することができ、契約や支払などの利便性が大幅に高まります。

また、従来からの方式であるインフラの企画→設計→開発→構築→検証→監視→運用の流れを、企画後の設計から開発はテンプレートでのノウハウ取得、構築から運用は RightScale Platform で一括運用を行うことが可能で、従来の工数を大幅に簡素化し、運用コストの削減と IT エンジニアの新たな業務サイクルを実現しています。

尚、本パッケージはサーバーの基本的な構成*1 範囲内での利用であれば、定額制の料金体系を設定しており、スタートアップ時のコスト試算などが容易です。また、パッケージの利用者向け日本語サポートのサービスも行います。

【IDC フロンティア クラウドサービスについて】

IDC フロンティアのクラウドサービスは、「世界標準クラウド」「多様なバリエーション」「日本品質の信頼性」をコンセプトに IT リソースを構築・管理できる IaaS 型のパブリッククラウドサービスです。国内では先駆けとなる 2009 年 6 月から国内データセンターでのサービスの提供を開始し、専任担当による運用サポートを提供するマネージド型と、クラウド基盤に CloudStack を採用した Web 経由で必要なときに必要なだけ利用者自身が IT リソースを構築・管理できるセルフポータル型サービスを、SLA99.99%の高い品質で提供しています。

以上

*1 詳細なサーバーの構成はサービス提供時に発表の予定です。

<企業情報>

【IDC フロンティアについて】 (<http://www.idcf.jp>)

社 名：株式会社 IDC フロンティア (IDC Frontier Inc.)

代 表 者：代表取締役社長 真藤 豊

事業内容：データセンター事業、ホスティング事業、IP ネットワーク事業、コンサルティング、システム構築・運営、その他

株式会社 IDC フロンティアは、日本のビジネスシーンの発展と活性化を支える情報技術基盤を提供しています。長年の経験で培った高信頼データセンターを全国 9 箇所で開催しており、SaaS/PaaS/IaaS に代表される高付加価値サービスの開発と提供に取り組み、ビジネスユーザーのクラウドコンピューティングやオープンプラットフォームの利活用を推進しています。

<サービスに関する問い合わせ先>

■IDC フロンティア カスタマーデスク

Tel : 0120-26-2725 (平日 9 : 00~17 : 00)

E-mail : service@idcf.jp

<リリースに関する報道機関からの問い合わせ先>

■IDC フロンティア 広報宣伝グループ

電話 : 03-4354-0155

メールアドレス : pr@idcf.jp

Twitter 公式アカウント : [idcfreanier](https://twitter.com/idcfreanier)

Facebook ページ : <http://www.facebook.com/fb.IDCFreanier>